



令和5年度 **絵**で見る 江別市予算案

～みんなで作る**未来**のまち えべつ～

令和5年度 絵で見る 江別市予算案 目 次

第1編 令和5年度予算の全体像

I 基本方針	1
II 各会計別予算規模	2

第2編 えべつ未来戦略別主要事業説明

戦略1 にぎわいと活力を創出するまちづくり	4
戦略2 安心して子どもを産み育てることができるまちづくり	5
戦略3 子どもから大人までいきいきと健康に暮らせるまちづくり	7

第3編 まちづくり政策別主要事業説明

政策01 自然・環境	10
政策02 産 業	11
政策03 福祉・保健・医療	14
政策04 安全・安心	16
政策05 都市基盤	18
政策06 子育て・教育	20
政策07 生涯学習・文化	23
政策08 協 働	24
政策09 計画推進・その他	26
特別会計	27
公営企業会計	27

第4編 資料編

資料編 歳入の状況	29
資料編 歳出の状況	30

第1編 令和5年度予算の全体像

I 基本方針

令和5年度は、「えべつ未来づくりビジョン」の10か年計画の最終年次を迎えます。「えべつ未来づくりビジョン」に掲げた「4つのまちづくりの基本理念」と、基本理念の根幹となる「協働のまちづくり」の考え方を踏まえたまちづくりを進めます。



令和5年度は統一地方選挙の実施年にあたるため、当初予算はいわゆる骨格予算となりますが、この基本理念に基づいた「まちづくり政策」を進めるため、「えべつ未来戦略」を政策の中枢に据えて重点的・集中的に取り組めます。

また、人口減少と地域経済縮小の克服、まち・ひと・しごとの創生と好循環の確立のため、「江別市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を効果的に進めていきます。

Ⅱ 各会計別予算規模

令和５年度一般会計当初予算は、福祉・医療などの社会保障費の増加に加え、環境クリーンセンター基幹的設備改良事業など投資的経費の増加や原油価格・物価高騰等の影響により、令和４年度当初予算と比べて３６億５，０００万円（７．６％）増加しました。

（単位：千円，％）

会 計 名	令 和 ４ 年 度 当 初 予 算	令 和 ５ 年 度 当 初 予 算 案	比 較	
			増 減 額	増 減 率
一 般 会 計	48,070,000	51,720,000	3,650,000	7.6
特 別 会 計 合 計	25,605,000	25,974,000	369,000	1.4
国 民 健 康 保 険 特 別 会 計	12,332,000	12,522,000	190,000	1.5
後 期 高 齢 者 医 療 特 別 会 計	1,987,000	2,013,000	26,000	1.3
介 護 保 険 特 別 会 計	11,184,000	10,871,000	△313,000	△2.8
基 本 財 産 基 金 運 用 特 別 会 計	102,000	568,000	466,000	456.9
企 業 会 計 合 計	18,570,723	18,442,588	△128,135	△0.7
水 道 事 業 会 計	3,928,037	4,111,158	183,121	4.7
下 水 道 事 業 会 計	5,455,488	5,604,646	149,158	2.7
病 院 事 業 会 計	9,187,198	8,726,784	△460,414	△5.0

第2編 えべつ未来戦略別主要事業説明

戦略1 にぎわいと活力を創出するまちづくり

51,733千円

- 点在する江別市の観光資源を、多様化する観光ニーズに応じて磨き上げを行うとともに、知られざる観光資源を新たに発掘し、新たな魅力を創出します。
- 産業振興に貢献する次代を担う優秀な人材の確保・育成を支援します。
- 地元農畜産物を利用した商品開発などの取組を支援するとともに、市内生産者・事業者による販路拡大に向けた取組を推進します。
- 直売所や農家レストラン、体験施設などのグリーンツーリズム関連施設と連携して、「食」と「農」の魅力向上を図ります。

(1) 地域資源の発掘と活用

48,500千円

えべつ観光協会支援事業

23,316千円

えべつ観光協会を中心とした柔軟な発想による観光推進を支援し、江別市の魅力を効果的に発信し、近郊からの誘客を推進します。

- ◆ えべつマルシェ開催
- ◆ プレイングマネージャー養成講座
- ◆ リアル謎解きゲーム開催
- ◆ レンタサイクル事業
- ◆ **拡大** 事務局体制の強化



観光振興計画推進事業

16,235千円

観光振興計画に基づき、観光による交流人口の創出と地域経済の活性化を図ります。

- ◆ 地域プロジェクトマネージャー・地域おこし協力隊を活用した江別の魅力発信
- ◆ **新規** 第2次江別市観光振興計画の策定

江別アンテナショップGET'S

管理運営事業

8,949千円

EBRI（エブリ）内アンテナショップの管理運営を通して、江別の観光・物産の魅力発信を図ります。

- ◆ アンテナショップ管理運営委託
- ◆ 市内大学生等と連携した壁面黒板チョークアートの実施



江別アンテナショップGET'S

3,233千円

(2) 農畜産物の高付加価値化

都市と農村交流事業

1,700千円

江別産農畜産物の地産地消や、生産者と消費者との交流を支援します。また、市内だけでなく近隣にも江別の農畜産物のファンが拡大することを目指し、積極的にPRします。

- ◆ 農産物直売所・貸し農園MAPの作成
- ◆ 野菜満喫体験ツアーの実施
- ◆ 「えべつかあさんブランド」PR
- ◆ 農畜産物加工新商品開発等支援



農家のかあさん土曜市



えぞ但馬牛

江別産農畜産物

ブランディング事業

1,533千円

江別の小麦・黒毛和牛など地域ブランドの維持・拡大や安定供給に取り組めます。

- ◆ 黒毛和牛育成支援
- ◆ 小麦品種「きたほなみ」の作付を確保するための助成



戦略2 安心して子どもを産み育てる

ことができるまちづくり 413,625千円

○子どもを産み育てる環境を充実させ、「子どもを産み育てやすいまち」をめざし、子育て世代の定住促進に取り組んでいきます。
○子どもが心身ともに健やかに成長していくことができるよう、主体的な「子育て」を支援する環境の整備を進めます。
○既存の子育て支援政策を効果的に連動させ、利用者のニーズに合わせた支援を実施することで、子育て世代へのサポートを推進します。
○安心、安全な教育環境の下で地域社会全体が連携し、次代を担う心身ともに健康な子どもたちを育てます。

(1)

未就学期児童への支援

45,666千円

待機児童解消対策事業

34,192千円

待機児童の解消に向け、受け皿となる教育・保育施設等に対し、保育従事者の養成や保育士等の人材確保に向けた助成を行います。

- ◆ 保育従事者の養成
- ◆ 保育士等奨学金返還支援事業
- ◆ 保育士等アパート借上支援事業



子育て世代包括支援事業

11,474千円

妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を行うことで子どもを産み育てやすい環境を整え、子育てや乳幼児の健全な育成を支援します。

- ◆ 産後ケア事業
- ◆ 妊婦面接・支援プランの作成
- ◆ 巡回型親子健康相談



保育料の独自軽減

「えべつ・安心子育てプラン（江別市子ども・子育て支援事業計画）」に基づき、子育て家庭への経済的負担を考慮し、引き続き0～2歳児の保育料の軽減を図ります。

- ◆ 市の独自軽減率25.82%



(2)

教育内容の充実

102,130千円

小中一貫教育推進事業

2,002千円

全小中学校に小中一貫教育を導入し、目指す子ども像を実現するため、義務教育9年間での系統性と連続性のある指導を推進していきます。

- ◆ 小学生の中学校体験登校、部活動体験
- ◆ 中学校教諭による授業
- ◆ 小中で基本的な指導方法の共通化
- ◆ 小中のつながりを意識した授業



小中学校学習サポート事業

9,372千円

退職教員などを活用し、複数の教員が指導するチーム・ティーチングや、補充的学習を実施することで、子どもたちの学力向上に取り組みます。

- ◆ 複数教員による指導
- ◆ 夏季・冬季休業中の補充的学習
- ◆ 放課後の補充的学習



戦略2 安心して子どもを産み育てる ことができるまちづくり

(2)

教育内容の充実

GIGAスクール構想

推進事業

47,490千円

小中学校において、国が進める「GIGAスクール構想」を実現するため、ICT環境の整備を行い、効果的な活用を推進します。

- ◆ **拡大** 回線の切替えによるインターネットの高速化
- ◆ ICT機器等の運用保守
- ◆ GIGAスクールサポーターの配置



小中学校外国語教育支援事業

34,953千円

低学年から英語に慣れ、コミュニケーション能力の素地を養うため、英語を母国語とする外国語指導助手（ALT）が、小学校で外国語教育を行います。

また、小学校と中学校の英語の授業時に、ALTを派遣し、チーム・ティーチングを行います。

- ◆ 外国語指導助手の配置（10名）

スクールソーシャルワーカー事業

7,361千円

いじめ・不登校・家庭環境などの課題を抱える児童生徒やその保護者に対し、スクールソーシャルワーカーが福祉分野の専門的な知識や経験を活用して支援します。

- ◆ 課題を抱える児童生徒に対する支援
- ◆ 学校・家庭・関係機関との連携調整



医療的ケア児支援事業

952千円

学校に看護師を配置し、医療的ケアを必要とする児童生徒への支援を行います。また、医療的ケア運営協議会において実施に関する協議を行い、支援の際には安全かつ適正に医療的ケアを行います。

- ◆ 医療的ケアの実施（看護師3名体制）
- ◆ 医療的ケア運営協議会の運営



(3)

学齢期児童への支援

265,829千円

放課後児童クラブ

運営費補助金

178,870千円

民間放課後児童クラブに対し、運営に係る費用の一部を助成し、市内における放課後児童健全育成の充実を図ります。

- ◆ 民間放課後児童クラブへの運営費補助
- ◆ **拡大** 待機児童の発生が見込まれる小学校区等に新規クラブを開設（21クラブ→23クラブ）

放課後児童クラブ運営事業

19,362千円

公設放課後児童クラブの運営を民間事業者に委託し、放課後に親子共々安心できる「生活の場」を提供します。

- ◆ 江別第一小学校放課後児童クラブの運営委託

児童館地域交流推進事業

67,597千円

市内7か所の児童センターにおいて、地域との交流を通して、遊び・行事・イベントなどの活動を実施します。また、併設された2か所の公設放課後児童クラブを運営します。

- ◆ 児童センター（7館）の運営
- ◆ 放課後児童クラブ（2クラブ）の運営



児童センターでの活動

戦略3 子どもから大人までいきいきと健康に 暮らせるまちづくり 196, 191千円

- 家庭や学校、職域、地域などで、生涯を通して積極的に健康づくりや健康増進のための活動を実践、継続できるよう推進します。
- 生活習慣病の重症化予防や食育活動、生涯学習の推進、運動習慣の定着など、幼年期から高齢期まで健康に根ざした取組を支援します。
- 進んで健康的な生活習慣を実践する健やかで活力に満ちた市民の増加をめざします。
- 江別版「生涯活躍のまち」構想の実現に向けた取組を推進します。

(1) 健康増進活動の推進

15, 746千円

健康教育事業

706千円

生活習慣病の予防や健康保持増進のため、食生活の改善や運動習慣の定着など健康づくりを推進します。

- ◆ 健康づくりサポーター養成講座の実施
- ◆ 喫煙予防教室の実施（小学生）
- ◆ 生活習慣病予防教室の実施（中学生）



江別オリジナルリズムエクササイズ「E-リズム」



健康づくり推進事業

健康づくり推進事業

6, 489千円

えべつ市民健康づくりプラン21(第2次)に基づき、生活習慣病の予防や、こころの健康づくり等の取組を行い、地域の健康づくり活動を推進します。

- ◆ **新規** えべつ市民健康づくりプラン21(第3次)の策定
- ◆ 自殺予防のための相談先一覧カードによる普及啓発
- ◆ 自殺予防ゲートキーパー養成研修
- ◆ 健康づくり推進員の活動支援

生涯活躍のまち整備事業

8, 551千円

生涯活躍のまち形成事業計画に基づき、江別市民が生涯にわたって安心して生活できるまちづくりを目指します。

- ◆ 拠点地域を中心とした地域交流事業の実施
- ◆ 障がい者の就労環境の充実に向けた取り組み（民間企業の理解の促進、福祉事業所の説明会）
- ◆ 生涯活躍のまちコーディネーターの配置



戦略3 子どもから大人までいきいきと健康に 暮らせるまちづくり

(2)

疾病予防・重症化予防の促進

180,445千円

健康都市推進事業

3,531千円

全ての市民が生涯を通じて健康に過ごせるように、「健康都市宣言」に基づき、健康意識向上のための取組を推進します。

- ◆ 生活習慣病予防に向けた野菜摂取の推進
- ◆ 健康チェック等体験型イベントの実施（えべつ健康フェスタ2023）
- ◆ **新規** 食と健康に関する実態調査



健康フェスタ2019



検診車で実施する集団検診

成人検診推進事業

90,817千円

がんの早期発見、早期治療による重症化の予防のため、がん検診の受診勧奨を行います。

- ◆ 集団検診事務の一括委託（受付業務、電話受診勧奨、WEB予約運用）



高齢者保健・介護予防 一体的実施推進事業

5,388千円

高齢者の医療・介護・保健データの一体的な分析により、健康課題の把握を行い、個別支援と通いの場等を活用した健康教育を通じ、保健事業と介護予防を一体的に実施することで健康寿命の延伸を図ります。

- ◆ 通いの場等への専門職派遣による健康教育・健康相談、フレイルチェック、重症化予防（個別支援）

【国民健康保険特別会計】 特定健康診査等事業

73,835千円

国民健康保険被保険者に対する特定健康診査や特定保健指導を実施します。また、特定健康診査受診率や特定保健指導利用率向上のための取組を推進します。

- ◆ 北海道国保連合会の共同事業を活用した受診勧奨ハガキの送付
- ◆ けんしん受付ダイヤルと連携した電話勧奨
- ◆ 保健師による低受診率地区への訪問・電話勧奨

【介護保険特別会計】 一般介護予防事業（「通いの場」を 活用した介護予防・健康づくり）

6,874千円

社会に参加しつつ、地域で自立した日常生活を営めるように、介護予防の普及啓発に取り組みます。

- ◆ コロナ禍によるフレイル（虚弱状態）予防対策の実施
- ◆ 口腔機能向上対策の実施
- ◆ 住民主体の「通いの場」支援
- ◆ 介護予防教室、出前講話等の実施
- ◆ リハビリテーション職による地域活動支援



リハビリテーション職による体力測定

第3編 まちづくり政策別主要事業説明

環境管理計画等策定事業

4,540千円

現計画が令和5年度に終了することに伴い、次期計画と脱炭素社会の実現を目指す地球温暖化対策実行計画の策定を行います。

- ◆ 施策、指標の設定
- ◆ パブリックコメントの実施



緑の基本計画策定事業

4,770千円

現計画が令和5年度に終了することに伴い、次期計画の策定を行います。

- ◆ 施策、指標の設定
- ◆ パブリックコメントの実施



環境クリーンセンター
基幹的設備改良事業

1,221,100千円

稼働開始から20年を超えた環境クリーンセンターの延命化に向けた設備改良工事を行います。
(工期：令和4～7年度)

- ◆ 焼却施設の改修
- ◆ 不燃粗大施設の改修



環境クリーンセンター



第1期最終処分場

最終処分場整備事業

44,033千円

第1期最終処分場の埋め立て終了に向けて、第2期最終処分場の整備を行います。

- ◆ 第2期最終処分場基本設計



環境教育等推進事業

3,833千円

環境講座等を通して、環境保全への意識啓発を行います。

- ◆ えべつ環境広場の開催
- ◆ 子ども向け教育
- ◆ 市民環境講座 など

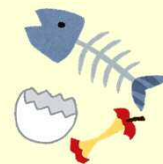


生ごみ減量化推進事業

729千円

家庭系可燃ごみの40%以上を占めている生ごみの減量化を目指します。

- ◆ **新規**「食品のてまえどり」の啓発用卓上のぼり設置
- ◆ 生ごみ堆肥化容器購入助成
- ◆ 食材使い切りレシピ講習会



その他主要事業(政策01)

■環境負荷軽減推進事業	5,626千円
■花のある街並みづくり事業	3,443千円
■野生鳥獣等保護管理事業	686千円
■街路樹維持管理事業	19,700千円
■リサイクルセンター運営管理委託事業	74,465千円

■ごみ処理手数料等管理経費	111,521千円
■ごみ収集運搬業務委託	416,196千円
■分別・資源化等啓発事業	3,568千円
■資源回収奨励事業	31,513千円
■環境クリーンセンター等長期包括的運営管理委託事業	1,273,975千円

都市と農村交流事業

1, 700 千円

江別産農畜産物の地産地消や、生産者と消費者との交流を支援します。また、市内だけでなく近隣にも江別の農畜産物のファンが拡大することを目指し、積極的にPRします。

- ◆ 農産物直売所・貸し農園MAPの作成
- ◆ 野菜満喫体験ツアーの実施
- ◆ 「えべつかあさんブランド」PR
- ◆ 農畜産物加工新商品開発等支援



都市と農村の交流センター「えみくる」



テストキッチン

都市と農村の交流センター
管理運営事業

26, 151 千円

指定管理者による施設の管理運営を通して、「食」と「農」による学びと活力を生み出し、都市と農村地区の交流を図ります。

- ◆ 「えみくる」の運営管理
- ◆ テストキッチンの管理、使用方法の指導
- ◆ 木製遊具保守管理
- ◆ 少年野球場駐車場出入口切り下げ工事

「食」と「農」の
豊かさ発見実践事業

5, 512 千円

食育推進計画に基づき、「食」と「農」への理解を深めるため、小・中学生を対象とした食育事業を実施します。

- ◆ 小学生：農業体験学習等
- ◆ 中学生：市内生産者等を招いた授業
地場産食材を使ったレシピコンテスト



えぞ但馬牛直販会

江別産農畜産物
ブランディング事業

1, 533 千円

江別の小麦・黒毛和牛など地域ブランドの維持・拡大や安定供給に取り組みます。

- ◆ 黒毛和牛育成支援
- ◆ 小麦品種「きたほなみ」の作付を確保するための助成

次世代就農定着
サポート事業

30, 750 千円

農業従事者の高齢化が進む中、持続可能な農業を実現するために、青年就農者を増加させるとともに、就農の定着を図ります。

- ◆ 農業次世代人材投資資金（経営開始型）の支給

合併処理浄化槽設置整備事業

9, 006 千円

下水道認可区域外の世帯で合併処理浄化槽の設置を推進します。

- ◆ **拡大** 合併処理浄化槽設置費用の補助
- ◆ **新規** 単独処理浄化槽及び汲み取り式からの転換時の付帯工事費用の補助



企業立地等補助金

57,657 千円

江別市に工場等を新設・増設、または本社機能を移転した企業及びサテライトオフィスを設置する企業に対して、補助金を交付します。

- ◆ 新規立地、増設等に対する補助金
(立地補助金・雇用補助金・下水道使用料補助金・設備更新補助金・本社機能移転補助金)
- ◆ サテライトオフィス設置推進補助金



海外バイヤーとの商談会



江別RTNパーク(分譲地)

海外市場販路開拓促進事業

2,150 千円

江別の食の魅力在海外に向けて発信するとともに、市内食関連事業者への輸出・海外展開の支援事業を行います。

- ◆ 海外市場開拓等促進補助
- ◆ 海外バイヤーとの商談会の開催
- ◆ 外国人向けPR動画等を活用したプロモーション

江別まちなか仕事プラザ事業

24,856 千円

就労支援拠点を設置し、働きたい女性やシニア層等の社会参加向上と企業の雇用確保・拡大に向けた各種取組を推進します。

- ◆ 子育て応援企業紹介
(子育て世代に向けた企業紹介パンフレットの発行)
- ◆ 就労相談や求人情報の提供
- ◆ 女性やシニア層を対象とした就労支援セミナー等の開催
- ◆ 企業説明会・交流会等の開催



まちなか仕事プラザ



かわまちづくり勉強会

新規 かわまちづくり事業

171,243 千円

千歳川の堤防整備に伴い移設が必要となる旧岡田倉庫の今後の活用方法等について検討を行うとともに、移設に向けた準備を進めます。

- ◆ 旧岡田倉庫解体工事



創業スタートアップ 支援事業

3,340 千円

市内で創業や事業拡大を目指す方を対象に、創業支援相談員によるアドバイスや、セミナー開催などで支援します。

- ◆ 創業支援セミナーの実施
- ◆ 創業支援事業者への補助
- ◆ 創業支援相談員による相談の実施
- ◆ 実践創業塾等の開催



創業支援セミナー

工業団地環境整備事業

38,836 千円

第1・第2工業団地、RTNパークの環境整備を行い、円滑な企業活動を推進します。

- ◆ 工栄6号道路改修工事



工栄6号道路



リアル謎解きゲーム

えべつ観光協会支援事業

23,316 千円

えべつ観光協会を中心とした柔軟な発想による観光推進を支援し、江別市の魅力を効果的に発信し、近郊からの誘客を推進します。

- ◆ えべつマルシェ開催
- ◆ プレイングマネージャー養成講座
- ◆ リアル謎解きゲーム開催
- ◆ レンタサイクル事業
- ◆ **拡大** 事務局体制の強化



観光振興計画推進事業

16,235 千円

観光振興計画に基づき、観光による交流人口の創出と地域経済の活性化を図ります。

- ◆ 地域プロジェクトマネージャー・地域おこし協力隊を活用した江別の魅力発信
- ◆ **新規** 第2次江別市観光振興計画の策定



チョークアート作成の様子

江別アンテナショップGET'S
管理運営事業

8,949 千円

EBRI（エブリ）内アンテナショップの管理運営を通して、江別の観光・物産の魅力発信を図ります。

- ◆ アンテナショップ管理運営委託
- ◆ 市内大学生等と連携した壁面黒板チョークアートの実施

その他主要事業（政策02）

■ 地域農業経営安定推進事業	57,979 千円
■ 花き・野菜栽培技術指導センター管理運営事業	8,102 千円
■ 日本型直接支払交付金	189,204 千円
■ 農業農村整備事業負担金	38,430 千円
■ 基幹水利施設管理事業	81,114 千円

■ 市有防風林整備事業	4,848 千円
■ 勤労者研修センター管理運営事業	9,612 千円
■ シルバー人材センター事業補助金	24,839 千円
■ 中小企業資金融資事業	1,241,282 千円
■ 江別駅前再開発事業	118,889 千円
■ 企業誘致推進事業	1,419 千円

健康教育事業

706千円

生活習慣病の予防や健康保持増進のため、食生活の改善や運動習慣の定着など健康づくりを推進します。

- ◆ 健康づくりサポーター養成講座の実施
- ◆ 喫煙予防教室の実施(小学生)
- ◆ 生活習慣病予防教室の実施(中学生)



健康づくり推進員による活動

健康づくり推進事業

6,489千円

えべつ市民健康づくりプラン21(第2次)に基づき、生活習慣病の予防や、こころの健康づくり等の取組を行い、地域の健康づくり活動を推進します。

- ◆ **新規** えべつ市民健康づくりプラン21(第3次)の策定
- ◆ 自殺予防のための相談先一覧カードによる普及啓発
- ◆ 自殺予防ゲートキーパー養成研修
- ◆ 健康づくり推進員の活動支援

健康都市推進事業

3,531千円

全ての市民が生涯を通じて健康に過ごせるように、「健康都市宣言」に基づき、健康意識向上のための取組を推進します。

- ◆ 生活習慣病予防に向けた野菜摂取の推進
- ◆ 健康チェック等体験型イベントの実施(えべつ健康フェスタ2023)
- ◆ **新規** 食と健康に関する実態調査

成人検診推進事業

90,817千円

がんの早期発見、早期治療による重症化の予防のため、がん検診の受診勧奨を行います。

- ◆ 集団検診事務の一括委託(受付業務、電話受診勧奨、WEB予約運用)



高齢者保健・介護予防 一体的実施推進事業

5,388千円

高齢者の医療・介護・保健データの一体的な分析により、健康課題の把握を行い、個別支援と通いの場等を活用した健康教育を通し、保健事業と介護予防を一体的に実施することで健康寿命の延伸を図ります。

- ◆ 通いの場等への専門職派遣による健康教育・健康相談、フレイルチェック、重症化予防(個別支援)



特定保健指導

【介護保険特別会計】 一般介護予防事業(「通いの場」を 活用した介護予防・健康づくり)

6,874千円

社会に参加しつつ、地域で自立した日常生活を営めるように、介護予防の普及啓発に取り組みます。

- ◆ コロナ禍によるフレイル(虚弱状態)予防対策の実施
- ◆ 口腔機能向上対策の実施
- ◆ 住民主体の「通いの場」支援
- ◆ 介護予防教室、出前講話等の実施
- ◆ リハビリテーション職による地域活動支援

【国民健康保険特別会計】 特定健康診査等事業

73,835千円

国民健康保険被保険者に対する特定健康診査や特定保健指導を実施します。また、特定健康診査受診率や特定保健指導利用率向上のための取組を推進します。

- ◆ 北海道国保連合会の共同事業を活用した受診勧奨ハガキの送付
- ◆ けんしん受付ダイヤルと連携した電話勧奨
- ◆ 保健師による低受診率地区への訪問・電話勧奨

新規

救急医療対策事業 (内科系二次救急)

11,611千円

市民の生命と健康を保持するために、休日及び夜間に内科系二次救急患者を受け入れる体制を整えます。

- ◆ 休日及び夜間の内科系二次救急患者を受け入れる民間医療機関に対し補助



新型コロナウイルス感染症 対策経費

10,000千円

江別市新型コロナウイルス感染症対策本部にて決定する対応策、措置決定を実施します。

- ◆ 新型コロナウイルス感染症の対応経費



障害者社会参加支援事業

5,445千円

専任手話通訳者の配置や手話通訳者・要約筆記者の派遣、点字・音声による広報えべつ等の発行など、障がい者の自立や社会参加を促進します。

- ◆ 手話通訳者・要約筆記者の派遣
- ◆ 「点字広報」、「声の広報」の発行
- ◆ タブレットによる「遠隔手話サービス」の提供



介護人材養成支援事業

15,648千円

市と市内の介護事業者が連携を図り、入門的研修による新規人材の発掘や介護事業所での実習などの就労支援の実施により、介護人材の確保と市内の介護事業所への定着を図ります。

- ◆ 介護に関する入門的研修の実施
- ◆ 介護職員初任者研修の受講による資格取得及び市内の介護事業所での職場実習

市民後見推進事業

12,511千円

成年後見制度の普及や市民後見人の活動体制を整備するため、相談支援機関の運営や人材育成に取り組みます。

- ◆ 成年後見支援センターの運営
- ◆ 市民後見人フォローアップ研修

福祉除雪サービス事業

29,271千円

高齢者や障がいのある方へ除雪費用の一部を助成することにより、冬期間も安心して地域で暮らせるよう支援します。

- ◆ 間口除雪費用の助成



その他主要事業（政策03）

■社会福祉協議会補助金	91,816千円
■夜間急病センター運営経費	145,224千円
■高齢者予防接種経費	74,393千円
■障害者自立支援給付費	3,683,221千円
■障害者自立支援給付費（児童）	1,334,040千円
■自立支援医療給付費	200,588千円
■重度心身障害者医療費助成事業	212,838千円

■生活困窮者自立支援事業	32,633千円
■年末見舞金支給事業	17,245千円
■後期高齢者健診推進事業	23,346千円
■生活保護費	2,700,000千円
■国民健康保険会計繰出金	1,070,469千円
■後期高齢者医療会計繰出金	500,793千円
■介護保険会計繰出金	1,622,924千円
■病院事業会計繰出金	1,468,343千円

地域防災力向上支援事業

2, 394 千円

市民への出前講座や防災訓練の実施により、「自助・共助」等の防災意識の啓発を図り、地域防災力の向上を推進します。

- ◆ 地域連携避難所運営訓練
- ◆ 避難所運営訓練（自治会単位）
- ◆ 防災あんしんマップの更新及び全戸配布



地域連携避難所運営訓練



防災備蓄庫

災害対応物品整備事業

8, 208 千円

災害発生時に必要な物資・資器材を計画的に整備していきます。

- ◆ 食料、水、簡易トイレ 等
- ◆ 冬期間の災害への対応物品（寝袋・アルミマット等）
- ◆ 避難所における備蓄場所の整備



葬斎場施設整備事業

35, 430 千円

葬斎場の安定運営を行うため、計画的に設備の更新、改修を実施します。

- ◆ **新規** 葬斎場トップライト等改修工事
- ◆ 再燃焼炉セラミック全面張替え
- ◆ 霊台車改修



葬斎場トップライト



LED自治会防犯灯

自治会防犯灯設置費補助金

3, 813 千円

各自治会等が設置する生活道路の防犯灯について、環境負荷の低減・省エネ化のためにLED灯への更新を推進します。

また、LED灯への更新にかかる自治会等の費用負担を軽減するため、LED防犯灯普及奨励金を交付します。

- ◆ 防犯灯設置費補助金（144灯予定）
- ◆ LED防犯灯普及奨励金（196灯予定）

交通安全教育・啓発事業

10, 286 千円

交通事故防止のため、交通安全教室の開催や通学路街頭指導の実施など交通安全に係る啓発を行います。

- ◆ 交通安全教室の実施
- ◆ 通学路街頭指導の実施



交通安全教室

消防車両整備事業

38,400 千円

災害発生時に安全かつ迅速に対応できる体制を維持するため、消防車両を計画的に整備します。

- ◆ 東部分団車両の更新（小型動力ポンプ付積載車）
- ◆ 化学消防自動車のオーバーホール



現在の東部分団車両（小型動力ポンプ付積載車）



救命講習会

救急業務高度化推進事業

3,373 千円

救急活動の質を向上させるため、隊員の再教育研修を行います。また、市民を対象とした救命講習会を実施します。

- ◆ 救急救命士の再教育研修
- ◆ 救命講習会の実施



火災予防推進事業

1,239 千円

住宅防火対策等の火災予防推進及び事業所に対する防火管理・保安管理体制の推進を行います。

- ◆ 火災予防運動等のイベント実施
- ◆ 防火研修会の実施
- ◆ 住宅用火災警報器の設置啓発



火災予防運動



現在の通信指令システム

拡大

消防通信指令システム 共同整備事業

95,358 千円

札幌圏6消防本部において、消防通信指令システムを共同で整備します。（R5～R8）

- ◆ 消防通信指令システムの工事開始

119番



その他主要事業（政策04）

■自治会防犯灯維持費補助金	21,930千円
■葬斎場管理運営事業	59,237千円
■やすらぎ苑整備事業	770千円
■市民相談事業	2,920千円
■江別河川防災ステーション管理経費	27,611千円
■排水機場維持管理事業	75,547千円

■河川等維持事業	66,768千円
■耐震化推進支援事業	2,308千円
■公共街路灯維持管理経費	74,871千円
■公共街路灯新設更新等事業	40,000千円
■消防庁舎・出張所維持管理費	60,944千円
■消防庁舎・出張所改修事業	11,600千円
■消防団運営費	29,656千円

新栄団地建替事業

994,481千円

令和4年度着工したF棟の建設工事を行います。
(全体計画 6棟290戸 平成22～令和5年度)

- ◆ F棟建設工事(7階建て 全49戸 令和4～5年度)



完成したE棟



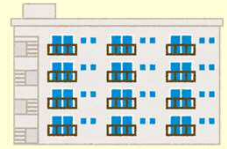
市民参加による公園づくり事業

新規 中央団地大規模改善事業

4,059千円

中央団地の大規模改善工事を計画的に実施します。
(工事期間: R6～R10)

- ◆ A棟給水設備改修実施設計

市民参加による
公園づくり事業

66,861千円

地域の子どもや自治会等とともに、住民に親しまれる公園を整備します。

- ◆ みやまち公園再整備工事(大麻宮町)
- ◆ 公園再整備のためのワークショップの開催

除排雪事業

1,578,076千円

冬期間における道路交通の安全確保のために除排雪を実施するとともに、自治会が行う生活道路の排雪を支援します。

- ◆ 除排雪の実施
- ◆ 自治会排雪の支援
- ◆ 拡大 未利用市有地の活用等による排雪の強化
- ◆ 拡大 雪堆積場の受入体制の強化



ロータリ除雪車



除雪作業

車両整備事業

69,003千円

冬期間における道路交通の安全確保のために除雪車を整備し、計画に沿って更新を行います。

- ◆ 拡大 ロータリ除雪車の購入(1台増)
- ◆ 新規 ハンドガイド除雪機の導入(通学路確保等)

道路橋梁管理経費(臨時)

564,468千円

老朽化した道路施設の改修や再整備などを行います。

- ◆ 路面凍上改修(12路線)
- ◆ 道路再整備(2路線)
- ◆ 農村地区舗装新設(3路線)
- ◆ 排水施設改修(2路線)



道路橋梁新設改築事業

357,224千円

市内の幹線道路等について道路拡幅や歩道造成などの整備を実施し、車両や歩行者の安全で快適な道路環境を確保します。

- ◆ 元江別66号道路
- ◆ 元江別中央通り
- ◆ 兵村4丁目通り
- ◆ 兵村12丁目通り ほか



改修した兵村4丁目通り

都市計画マスタープラン等 策定事業

13,964千円

土地利用や都市施設に関する都市づくりの基本的な方針である都市計画マスタープランの改定と居住機能や都市機能等を適切に誘導し、コンパクトなまちづくりの高度化を図る立地適正化計画の策定を行います。

- ◆ 都市計画マスタープラン策定
- ◆ 立地適正化計画策定



大規模盛土造成地

変動予測調査事業

16,302千円

大規模盛土造成地における地すべりの危険性を把握し、宅地災害に備えた事前対策を推進するためのスクリーニング調査を実施します。

- ◆ 第2次スクリーニング調査の実施



定住促進事業

6,653千円

市内外の高齢者や子育て世代など多様な方々の定住を促進するとともに、地域のまちづくり活動を支援します。

- ◆ 定住に関する相談窓口対応
- ◆ 東京圏からの移住に対する支援金制度（北海道との連携事業）
- ◆ 地域おこし協力隊による情報発信・まちづくり活動

公共交通利用促進対策事業

6,040千円

地域公共交通計画に基づき、交通機能を維持・確保し、情報提供の強化等により公共交通の利用促進を図ります。また、郊外部のデマンド型交通運行事業を支援します。

- ◆ 豊幌地区・江北地区デマンド型交通補助金
- ◆ バス路線マップ等作成



野幌駅北口バス停

生活バス路線等運行補助事業

45,292千円

生活バス路線等の維持・確保のため、市内赤字バス路線、国庫補助が削減された路線への補助を行います。

- ◆ 市内赤字バス路線への補助
- ◆ 国庫補助が削減されたバス路線に対する沿線自治体協調補助



その他主要事業（政策05）

■公園管理事業	233,543千円
■公園施設改修整備事業	230,800千円
■市営住宅環境改善整備事業	44,107千円
■弥生団地大規模改善事業	113,530千円
■市営住宅管理経費	58,320千円
■江別太南大通り道路整備事業	400,550千円
■道路橋梁管理経費（経常）	162,000千円

■道路橋梁再整備事業	40,000千円
■道路施設再整備事業	208,500千円
■橋梁長寿命化事業	179,000千円
■ロードヒーティング管理経費	51,004千円
■水道事業会計繰出金	6,218千円
■下水道事業会計繰出金	825,602千円
■石狩東部広域水道企業団繰出金	62,952千円

子ども医療費助成事業

195,880千円

子どもの医療費の一部を助成することで保護者の負担軽減を図ります。

- ◆ 0歳～小学3年生の通院医療費助成
- ◆ 中学生以下の入院医療費助成



待機児童解消対策事業

34,192千円

待機児童の解消に向け、受け皿となる教育・保育施設等に対し、保育従事者の養成や保育士等の人材確保に向けた助成を行います。

- ◆ 保育従事者の養成
- ◆ 保育士等奨学金返還支援事業
- ◆ 保育士等アパート借上支援事業



民間社会福祉施設

整備費補助事業

22,783千円

民間事業者が行う教育・保育施設の整備に対し補助を行うことで、快適な保育環境の整備を促進します。

- ◆ 保育所等における事故防止推進事業補助
- ◆ **新規** 保育所等における熱中症対策事業補助



教育・保育施設等

給付事業

3,414,931千円

民間法人等が運営する教育・保育施設等に対し、国が定める公定価格に基づく給付費を支給するほか、認可外保育施設等の無償化にかかる施設等利用費を支給します。

- ◆ 教育・保育施設等への給付費支給
- ◆ 国の制度に基づく幼児教育・保育の無償化

保育料の独自削減

「えべつ・安心子育てプラン(江別市子ども・子育て支援事業計画)」に基づき、子育て家庭への経済的負担を考慮し、引き続き0～2歳児の保育料の軽減を図ります。

- ◆ 市の独自削減率25.82%

**新規** 出産子育て応援交付金事業

86,526千円

妊娠時から出産・子育てまで一貫した伴走型相談支援と、妊娠・出産時の関連用品の購入費や産後ケア、一時預かり等の利用負担軽減を図る経済的支援を一体的に行います。

- ◆ 妊娠時と出産後の面談後にそれぞれ5万円を支給(R5.4～R6.3における妊娠・出産が対象)

子育て世代包括支援事業

11,474千円

妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を行うことで子どもを産み育てやすい環境を整え、子育てや乳幼児の健全な育成を支援します。

- ◆ 産後ケア事業
- ◆ 妊婦面接・支援プランの作成
- ◆ 巡回型親子健康相談

**新規** 子どもの生活実態調査事業

3,668千円

子どもの貧困及び生活実態を調査し、子育て施策の基礎資料とします。

- ◆ タブレット端末によるアンケート調査(小・中学生及び保護者)
- ◆ 郵送によるアンケート調査(高校生及び保護者)



小中一貫教育推進事業

2,002千円

全小中学校に小中一貫教育を導入し、目指す子ども像を実現するため、義務教育9年間の系統性と連続性のある指導を推進していきます。

- ◆ 小学生の中学校体験登校、部活動体験
- ◆ 中学校教諭による授業
- ◆ 小中で基本的な指導方法の共通化
- ◆ 小中のつながりを意識した授業



小中学校学習サポート事業

9,372千円

退職教員などを活用し、複数の教員が指導するチーム・ティーチングや、補充的学習を実施することで、子どもたちの学力向上に取り組みます。

- ◆ 複数教員による指導
- ◆ 夏季・冬季休業中の補充的学習
- ◆ 放課後の補充的学習



小中学校外国語教育 支援事業

34,953千円

低学年から英語に慣れ、コミュニケーション能力の素地を養うため、英語を母国語とする外国語指導助手（ALT）が、小学校で外国語教育を行います。

また、小学校と中学校の英語の授業時に、ALTを派遣し、チーム・ティーチングを行います。

- ◆ 外国語指導助手の配置（10名）

GIGAスクール構想 推進事業

47,490千円

小中学校において、国が進める「GIGAスクール構想」を実現するため、ICT環境の整備を行い、効果的な活用を推進します。

- ◆ **拡大** 回線の切替えによるインターネットの高速化
- ◆ ICT機器等の運用保守
- ◆ GIGAスクールサポーターの配置



小中学校ICT環境整備事業

63,496千円

教育現場のICT環境整備など、教育の情報化を進めることで校務の効率化を図り、教職員の働き方改革を推進します。

- ◆ **拡大** 仮想化技術等を活用した校務用と指導者用の端末の統合
- ◆ 校務支援システム運用経費
- ◆ ICT機器維持管理経費
- ◆ ファイルサーバ等更新（償還金）



GIGAスクール構想推進事業

児童生徒体力向上事業

648千円

北翔大学の協力のもと、小学生向けに基礎的な運動を楽しみながら継続的にできる「体力向上プログラム」を実施します。

- ◆ 体力向上プログラムの実施（江別がときめくスポーツにトライ大作戦）
- ◆ 出前授業の実施（5校予定）
- ◆ 走り方教室の実施



学校給食原材料費高騰対策事業 （物価高騰対策）

47,116千円

新型コロナウイルス感染症の長期化等により、学校給食の原材料費が高騰した状況において、保護者負担を増やすことなく、栄養バランスや量を保った給食を提供します。

- ◆ 江別市学校給食会への補助



スクールソーシャルワーカー 事業

7,361千円

いじめ・不登校・家庭環境などの課題を抱える児童生徒やその保護者に対し、スクールソーシャルワーカーが福祉分野の専門的な知識や経験を活用して支援します。

- ◆ 課題を抱える児童生徒に対する支援
- ◆ 学校・家庭・関係機関との連携調整



医療的ケア児支援事業

952千円

学校に看護師を配置し、医療的ケアを必要とする児童生徒への支援を行います。また、医療的ケア運営協議会において実施に関する協議を行い、支援の際には安全かつ適正に医療的ケアを行います。

- ◆ 医療的ケアの実施（看護師3名体制）
- ◆ 医療的ケア運営協議会の運営



放課後児童クラブ

運営費補助金 178,870千円

民間放課後児童クラブに対し、運営に係る費用の一部を助成し、市内における放課後児童健全育成の充実を図ります。

- ◆ 民間放課後児童クラブへの運営費補助
- ◆ **拡大** 待機児童の発生が見込まれる小学校区等に新規クラブを開設(21クラブ→23クラブ)



児童センター

放課後児童クラブ運営事業

19,362千円

公設放課後児童クラブの運営を民間事業者に委託し、放課後に親子共々安心できる「生活の場」を提供します。

- ◆ 江別第一小学校放課後児童クラブの運営委託



児童館地域交流推進事業

67,597千円

市内7か所の児童センターにおいて、地域との交流を通して、遊び・行事・イベントなどの活動を実施します。また、併設された2か所の公設放課後児童クラブを運営します。

- ◆ 児童センター(7館)の運営
- ◆ 放課後児童クラブ(2クラブ)の運営

新規

子育てひろばぽこあぼこ
改修事業

33,000千円

子育てひろば「ぽこ あ ぽこ」をリニューアルし、安全で魅力的な遊び場を提供します。

- ◆ 大型複合遊具等を一新
- ◆ 入退館管理システムの更新



親子安心育成支援事業

(子育てひろば事業) 29,785千円

商業施設内に開設した子育てひろば『ぽこあぼこ』を運営します。季節や天候を問わない全天候型で、大型複合遊具などを備え、子どもが自由に遊べる空間を提供します。

- ◆ 子育てひろば『ぽこあぼこ』の運営
- ◆ 子育て講習会等の開催
- ◆ 子育て支援コーディネーターによる子育て相談
- ◆ 託児ルームの併設



ぽこあぼこ

新規

市内高等学校・大学
教育助成事業

3,000千円

ふるさと納税の寄附金を原資として、市内の高等学校及び大学における良好な教育環境の整備を支援します。

- ◆ 市内高等学校・大学への支援を目的としたふるさと納税の活用による補助



その他主要事業(政策06)

■ 保育園運営経費	151,176千円
■ 延長保育事業	24,331千円
■ 一時預かり事業	117,829千円
■ 病児・病後児保育事業	31,654千円
■ 児童手当	1,573,550千円
■ 児童扶養手当	405,890千円
■ 子ども家庭総合支援拠点運営経費	7,738千円

■ ひとり親家庭等医療費助成事業	36,764千円
■ 予防接種経費	254,949千円
■ 妊産婦健康診査経費	54,888千円
■ 特別支援教育推進事業	40,259千円
■ 特別支援学級生活介助事業	57,715千円
■ 学校給食事業	308,609千円
■ 小・中学校教育扶助費	159,667千円

拡大

旧町村農場

保存活用推進事業

202, 991 千円

江別市の酪農の歴史と産業を広く発信する施設である旧町村農場を、今後長期的に市民に親しまれ多くの人に利用される施設とするための改修を行います。

◆ 旧町村農場改修工事



旧町村農場

セラミックアートセンター

改修事業

2, 100 千円

老朽化の進むセラミックアートセンターエントランスホールトップライトをLED照明に更新します。

◆ エントランスホール トップライトのLED化工事



北海道林木育種場旧庁舎

保存利活用推進事業

430 千円

民間利活用の始まった北海道林木育種場旧庁舎を、新たな市民・学生の交流の拠点として活用してもらうための各種イベントを開催します。

- ◆ 建物歴史セミナー
- ◆ 市内大学活用セミナー



市民体育館柔剣道室

市民体育館

改修整備事業

12, 600 千円

安全かつ快適に市民がスポーツに親しむことのできる環境を持続的に提供するため、体育施設を改修します。

- ◆ 市民体育館給水設備改修
- ◆ 市民体育館柔剣道室床改修



高校総体北海道大会

開催事業

34, 238 千円

令和5年度全国高校総体北海道大会開催に合わせて、江別市のスポーツ振興につながるよう、市内開催競技の実施に向けた準備と円滑な大会運営を行います。

- ◆ 令和5年度全国高校総体北海道大会
(江別市開催競技)
- ・競泳
- ・ホッケー



全国高校総体2022 (四国開催)

その他主要事業 (政策07)

■公民館管理運営事業	100, 271千円
■市民文化ホール管理運営事業	54, 598千円
■コミュニティセンター管理運営事業	17, 187千円
■図書館運営管理事業	91, 171千円
■図書館資料整備事業	19, 620千円
■図書館設備等更新事業	21, 820千円
■陶芸文化普及振興事業	6, 742千円

■セラミックアートセンター管理運営経費	39, 549千円
■埋蔵文化財発掘調査事業	12, 934千円
■屋内体育施設管理運営事業	213, 149千円
■スポーツ大会等振興補助事業	40, 989千円
■あけぼのパークゴルフ場管理運営事業	14, 869千円
■森林キャンプ場管理運営事業	7, 652千円

市民交流施設関連経費
(賃借料ほか 計5事業)

41,047千円

市民交流施設「ぷらっと」の運営等に必要な経費を計上します。

- ◆ 市民交流施設建物賃借料
- ◆ 国際交流センター
- ◆ 証明交付窓口
- ◆ 観光案内
- ◆ 情報図書館の図書の貸出・返却



市民交流施設ぷらっと



活動団体活性化のためのセミナー・ワークショップ

市民協働推進事業

3,615千円

市民協働によるまちづくりを推進するため、市民活動団体の活動を支援します。

- ◆ 協働のまちづくり活動への補助
- ◆ 市民活動活性化のためのセミナー・ワークショップの開催
- ◆ 市民活動情報誌の発行

自治基本条例関連事業

1,053千円

自治基本条例の内容について周知啓発することで、市民自治によるまちづくりを推進します。

- ◆ 自治基本条例の周知・啓発
- ◆ 早朝ミニ講座（小学生・中学生）の実施



早朝ミニ講座



自治会活動研修会

地域自治活動事業補助金

17,633千円

自助・互助・共助のまちづくりを推進するため、その主な担い手である自治会に対し、自治会活動に係る経費の一部を支援します。

- ◆ 自治会の活動実績に応じた費用補助



友好都市
提携45周年記念事業

3,608千円

高知県土佐市との友好都市提携45周年を記念した交流事業を実施します。

- ◆ 相互訪問による交流
- ◆ 記念品の交換



友好都市提携40周年記念交流の様子

学生地域定着自治体連携事業

3,971 千円

市内4大学の学生が地域活動やインターンシップなどに参加するためのコーディネートを行い、卒業後の地域定着を図ります。

- ◆ 道内8自治体等で組織する学生地域定着推進広域連携協議会の運営
- ◆ 学生と企業見学等受入先とのマッチング支援
- ◆ 市内における学生の地域活動への参加支援

大学生等地域関係促進事業

5,351 千円

市内4大学の学生等に対する市の認知度の向上や卒業後における市とのつながりを維持することにより、関係人口を創出し、20代前半の転出抑制や将来の定住促進を図ります。

- ◆ E B E T S U t o（えべつと）推進事務局の運営
- ◆ スマホアプリの運営
- ◆ 市内4大学内江別PRブースの設置・地域交流会の開催

大学連携調査研究助成事業

2,050 千円

市内4大学の教員による江別の地域活性化や課題解決につながる研究事業に対し補助金を交付します。

- ◆ 江別市大学連携調査研究事業補助金（上限100万円）



大学生による江別バスツアーの様子

大学連携学生地域活動

支援事業

400 千円

市内4大学の学生によるまちづくりや地域活性化に資する活動に対し補助金を交付します。

- ◆ 江別市大学連携学生地域活動支援事業補助金（上限10万円）



新規

【関連事業】

市内高等学校・大学
教育助成事業（政策06）

3,000 千円

ふるさと納税の寄附金を原資として、市内の高等学校及び大学における良好な教育環境の整備を支援します。

- ◆ 市内高等学校・大学への支援を目的としたふるさと納税の活用による補助



地域おこし協力隊による活動

地域おこし協力隊活用推進事業

7,406 千円

地域おこし協力隊の活用を推進するため、活動に必要な環境整備や起業支援を行います。

- ◆ 募集広告・住宅借り上げ補助、起業支援補助金

（R5活用予定 計4名）

- ・シティプロモート・定住推進員 2名
- ・地域振興推進員 2名

その他主要事業（政策08）

■住区会館管理運営事業	64,172千円
■自治会館運営補助金	3,535千円
■江別市自治会連絡協議会補助金	1,408千円
■市政協力事業補助金	7,843千円

■小中学生国内交流研修事業	1,515千円
■中学生国際交流事業	2,930千円
■国際交流情報提供事業	4,015千円
■市内大学等インターンシップ事業	327千円

生涯活躍のまち整備事業

8,551千円

生涯活躍のまち形成事業計画に基づき、江別市民が生涯にわたって安心して生活できるまちづくりを目指します。

- ◆ 拠点地域を中心とした地域交流事業の実施
- ◆ 障がい者の就労環境の充実に向けた取り組み
(民間企業の理解の促進、福祉事業所の説明会)
- ◆ 生涯活躍のまちコーディネーターの配置

行政デジタル化推進事業

11,703千円

デジタル技術の活用により、市民の利便性を向上させるとともに、A I等の活用による業務効率化を図ります。

- ◆ **拡大** オンライン上での行政手続き環境の整備
- ◆ 会議録作成音声認識支援システムの利用料



生涯健康プラットフォーム 推進事業

14,759千円

デジタル機器やA I等の技術を活用して、市民が生涯に渡って自らの健康を管理していくことができるサービスの提供や、電子母子手帳の拡充などにより、健康寿命の延伸や地域産業の活性化を図ります。

- ◆ 生涯健康プラットフォームの運用

個人番号カード 発行関連経費

102,944千円

社会保障・税制度の効率性を高め、市民にとって利便性の高い公平・公正な社会を実現するため、マイナンバーカードの交付を促進します。

- ◆ マイナンバーカードの交付事務



情報発信強化事業

1,286千円

多様化する利用者ニーズに対応した情報発信を行うことで、市と市民が行政情報を共有し、まちづくりの主体としての意識を高めてもらうことを目指します。

- ◆ LINE公式アカウントの運用・保守



友だち登録はこちら→

欲しい情報を
選んで受け取れる！

江別市LINE
公式アカウント



ふるさと納税普及促進事業

212,596千円

ふるさと納税制度の普及・促進を図るとともに、江別市及び江別産品等のPRのため、ふるさと納税をしていただいた方(寄附者)に対し返礼品等を贈呈します。

- ◆ ふるさと納税者(寄附者)への返礼品等贈呈
- ◆ **新規** ご当地ポイント券の導入



次期総合計画策定事業

5,084千円

第7次総合計画の策定作業を行います。

- ◆ 行政審議会の開催による計画案の審議
- ◆ 素案に関する市民説明会及びパブリックコメントの実施
- ◆ 各指標の初期値取得のためのアンケート調査



その他主要事業(政策09・政策の総合推進)

■ 住民情報システム高度化事業 (基幹システム運用)	132,597千円
■ 職員研修事業	7,523千円
■ 職員採用事務経費	4,883千円
■ ネットワーク網整備・保守事業	83,507千円
■ 庁舎維持管理経費	125,897千円

■ ホームページ運営事業	1,813千円
■ 広報えべつ発行等事業	15,974千円
■ 男女共同参画啓発事業	1,582千円
■ えべつシティプロモーション事業	4,804千円
■ 未来型政策検討事業	631千円
■ 市長・市議会議員選挙執行経費	91,472千円

特別会計

25,974,000千円 (前年比+369,000千円、+1.4%)

国民健康保険特別会計

12,522,000千円

国民健康保険の被保険者に対して、疾病、負傷、出産又は死亡に関する保険給付や健康の保持増進に向けた事業を実施します。

- ◆ 北海道国民健康保険運営方針に基づき、北海道と一体となって国民健康保険の適正な運営に努めます。
- ◆ 資格管理や保険給付を適切に実施するとともに、医療費の適正化に取り組みます。
- ◆ 特定健診の受診促進や保健事業を推進します。

後期高齢者医療特別会計

2,013,000千円

主に75歳以上の方が加入する後期高齢者医療保険制度について、被保険者証の交付や保険料の管理、各種申請受付等の事務を行います。

- ◆ 被保険者から収納した保険料を、北海道後期高齢者医療広域連合へ納付します。
- ◆ 所得が少ない方の保険料軽減のため、一般会計から繰り入れを受けます。

介護保険特別会計

10,871,000千円

高齢者等が住み慣れた地域で安心して暮らしていけるよう、介護保険事業の円滑な運営を図ります。

- ◆ 第8期介護保険事業計画（令和3年度からの3か年計画）を推進します。
- ◆ 介護予防の取組や地域包括支援センターの運営のほか、認知症施策などの地域支援事業を実施します。

基本財産基金運用特別会計

568,000千円

江別市有林処分金をもとにした市の財政に寄与するための基本財産基金について、その運用の経理を明確にするための会計です。

- ◆ 基金で保有している土地の管理経費
- ◆ 市の投資事業等に対する債権運用
- ◆ 土地・現金の運用益の基金への繰出金

公営企業会計

18,442,588千円 (前年比△128,135千円、△0.7%)

水道事業会計

4,111,158千円

- ◆ 水道事業では、災害に強く安定した給水を行うため、引き続き基幹管路の耐震化と老朽配水管の布設替等による管網整備を行うほか、上江別浄水場の設備更新等を実施します。

下水道事業会計

5,604,646千円

- ◆ 下水道事業では、安全で快適な生活環境を確保するため、老朽化した下水道管路の改築・更新を行うほか、浄化センター・ポンプ場の設備更新等を実施します。

病院事業会計

8,726,784千円

- ◆ 国の方針を踏まえて、引き続き新型コロナウイルス感染症対応に取り組むとともに、「江別市立病院経営再建計画」に基づき、診療体制の再構築や経営改善策を着実に実行し、収支均衡の実現を目指します。
- ◆ DPC対象病院として急性期医療の充実、制度に対応した収益性の高いマネジメントを実施します。
- ◆ 高度医療機器の活用やチーム医療の充実による外来機能の高度化、専門化を図ります。
- ◆ 他の医療機関との連携強化による紹介患者の積極的受入れと逆紹介を推進するほか、医療情報データの連携基盤を構築します。
- ◆ 医育大学との共同研究を進め、「高度先進地域医療」の実現を目指します。



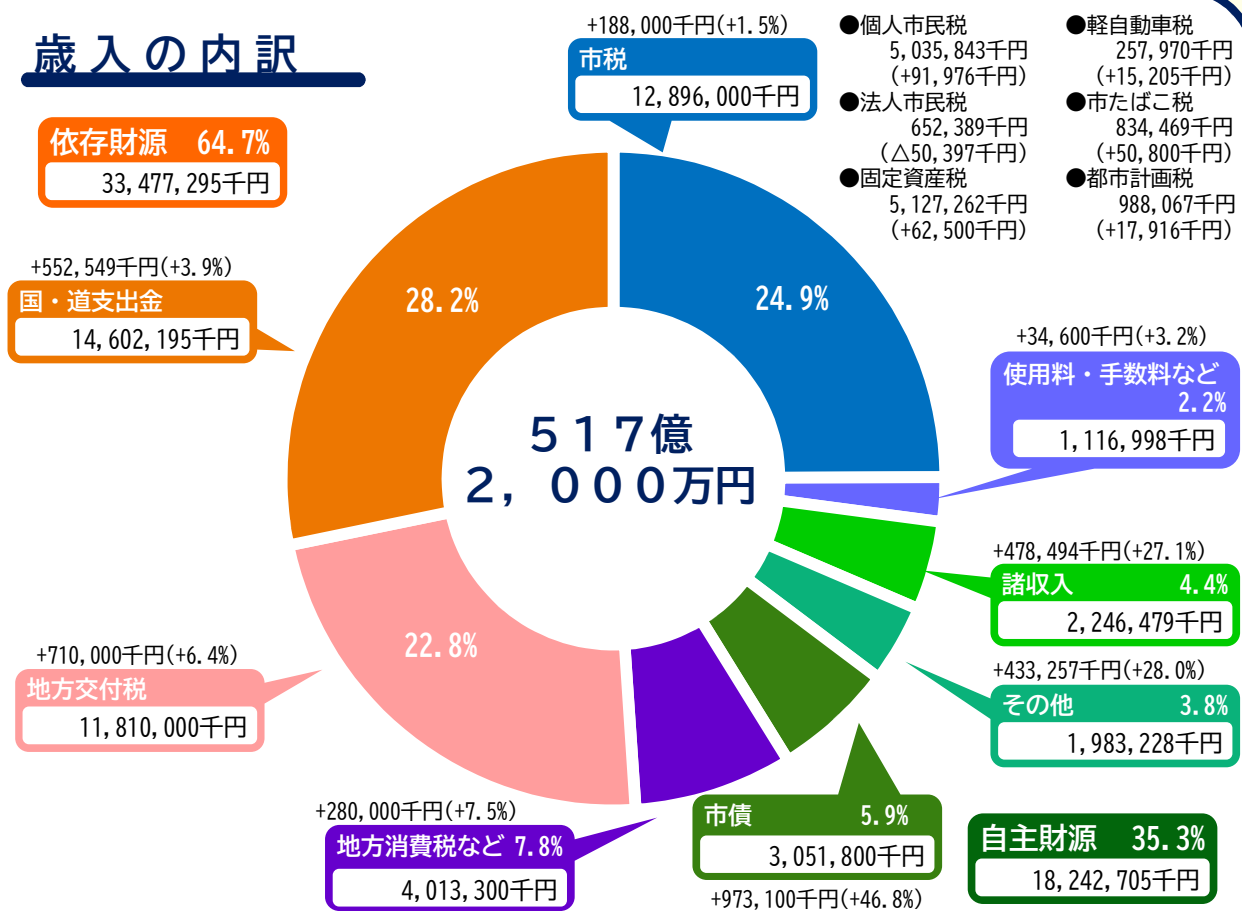
江別市水道庁舎



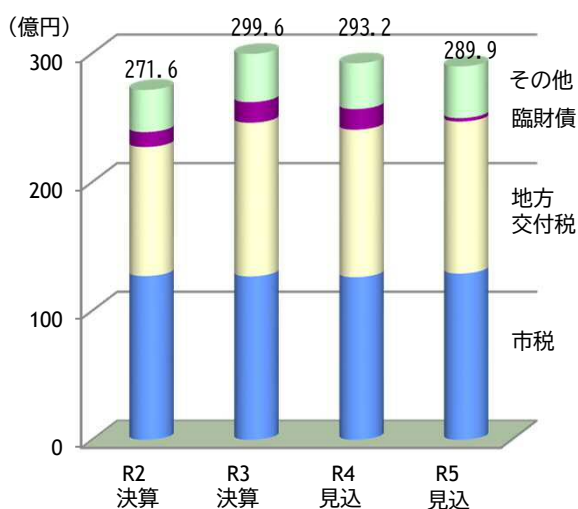
江別市立病院

第4編 資料編

歳入の内訳

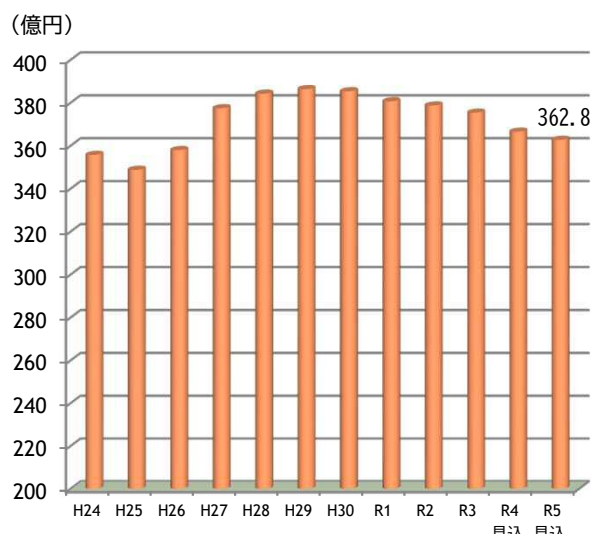


一般財源総額の状況



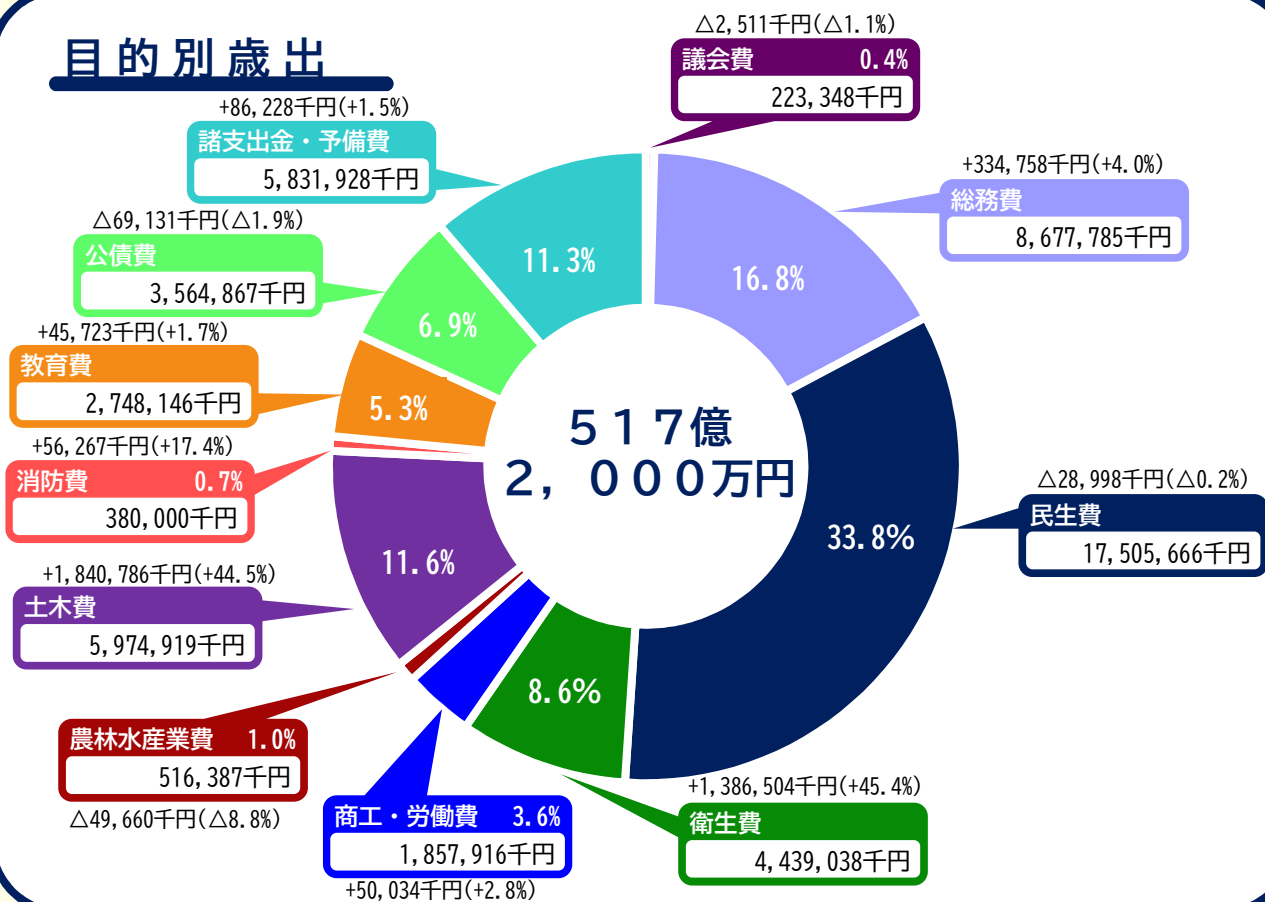
市税、地方交付税、臨時財政対策債及びその他（譲与税・交付金）を合算した一般財源総額は、臨時財政対策債の減により、令和5年度は減少する見込みです。

市債残高の推移



市債の残高は平成26年度以降は学校耐震化や市営住宅の建替えなどにより増加傾向でしたが、大規模事業の終了に伴い平成30年度以降は概ね横ばいで推移しています。令和5年度は引き続き臨時財政対策債の発行見込額が少ないことから、市債残高が減少する見込みです。

目的別歳出



性質別歳出

